

小学校給食 提供食の放射性物質の測定結果

依頼先 財団法人 日本冷凍食品検査協会（横浜市金沢区福浦）
 検査方法 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法
 測定時間 2000秒
 検体 小学校4校のうち1校で、実際に児童に提供された給食を採取し、測定した。
 今回は上山口小学校の給食を検査しました。（今年度は1校ごとの検査もします）

検査結果

提供日	検査日	測定結果			検体量
		ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	
平成26年 1月21日	1月	検出せず	検出せず	検出せず	2.1L
	22日	<0.63Bq/kg	<0.76 Bq/kg	<0.55 Bq/kg	

「<」の横の数値は検出下限値を表しています。

平成24年4月施行の新基準値は

{	飲料水	10 (Bq / kg)
	牛乳	50 (Bq / kg)
	乳児用食品	50 (Bq / kg)
	一般食品	100 (Bq / kg)

測定した給食の献立は次のとおりです。

平成26年 1月21日	カレーうどん、牛乳、白菜とキャベツの梅肉あえ くだもの（キウイフルーツ）
----------------	---